

# 令和元年度予算見積調書(9月補正予算)

課室名: 畜産安全課  
 担当名: 家畜衛生担当  
 内線: 4174

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B2	豚コレラ緊急対策事業		一般会計	農林水産業費	畜産業費	家畜保健衛生費	豚コレラ緊急対策事業費	
事業期間	令和元年度～	根拠法令	家畜伝染病予防法		宣言項目			
					分野施策			
1 事業概要			5 事業説明					
<p>豚コレラの発生に伴う対策を実施するとともに、発生を防ぐための予防や、拡大防止のための措置を講じる。</p> <p>(1) 経営支援 92,000千円                      (2) 野生イノシシ対策 27,142千円                      (3) 農場のバイオセキュリティ強化 109,009千円                      (4) 消毒ポイント設置 7,066千円                      (5) 豚コレラ発生農場対策 800,000千円</p>			<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 経営支援                      豚コレラの発生に伴う移動・搬出制限、出荷自粛により重大な影響を受けた農家の経営支援のため、出荷制限、自粛による売上の減少及び飼料代の増額に対しての助成を行う。</p> <p>イ 感染予防・まん延防止                      県内での豚コレラの発生を防ぐための予防や、感染の拡大防止のための措置を講じる。</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 経営支援                      ・豚コレラの発生に伴う出荷制限等に対する減収等に対し助成を行う。</p> <p>イ 野生イノシシ対策                      ・野生イノシシの豚コレラ浸潤状況検査を行う。</p> <p>ウ 農場のバイオセキュリティ強化                      ・農家への専門家による指導を行う。                      ・農家等が行う施設整備等に対する支援を行う。                      ・衛生管理強化のため早期出荷を実施する農家に対する支援を行う。                      ・農場のモニタリング調査を強化する。</p> <p>エ 消毒ポイント設置                      ・豚コレラの蔓延を防止するため、農場以外の施設等に常設の消毒ポイントを設置する。</p> <p>オ 今後の豚コレラ発生への備え                      ・豚コレラが発生した場合の豚の殺処分・埋却等の経費                      ・経営再開に向けて、農場及びその周辺のウイルス検査を実施する。</p> <p>(3) 事業効果                      豚コレラが発症した場合に、早期収束を図る措置を講じるほか、平時から発症とまん延の防止を図ることに                      より、畜産農家を保護し畜産業の安定的な発展に寄与する。</p>					
2 事業主体及び負担区分								
<p>(1) (国1/2・県1/2) (2) (県10/10)、(県1/2)、(国1/2・県1/2) (3) (国10/10)、(国1/2(県1/2)、(県10/10)) (4) (県10/10) (5) (国10/10)、(国1/2・県1/2)</p>								
3 地方財政措置の状況								
<p>普通交付税(単位費用)                      (区分) 農業行政費(細目) 食品安全費                      (細節) 家畜保健衛生費</p>								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員								
9,500千円×29.8人=283,100千円								
予算額		財源内訳					一般財源	補正後の 予算額
決定額	1,035,217	国庫支出金					422,207	1,035,217
現計額	0						0	